



鳴門教育大学

平成24年度

主催 鳴門教育大学
徳島県教育委員会

帰国・外国人児童生徒サポートシステム開発モデル事業 ～ 帰国・外国人児童生徒支援のための研修会 ～

急速な国際化が進展する時代にあつて、保護者の転居により、海外からの児童生徒を学校へ受け入れることも増えています。これらの児童生徒の中には、日本語の理解力が壁となって学校の授業についていけないケースが生じています。徳島県は、全国に先駆けて「帰国・外国人児童生徒サポートシステム開発モデル事業」を実施し、日本語指導が必要な児童生徒を支援する一方、日本語指導者の育成をねらい、本研修会を実施します。第1回研修会は、ラベルワークという思考整理の手法を使いながら、日本語支援・学習支援上の問題点をみんなで出し合い、類型化して捉えなおします。ラベルワークとは、子ども（小学3年生以上）からお年寄りまでどなたでも楽しく実践できる話し合いの手法です。第2回研修会は、リライト教材の作成方法を学ぶとともに、それをういた支援のあり方について考えます。是非参加して、実践で活用していただきたいと思ひます。

- ◆ 実施日 7月31日(火), 8月8日(水) 13:00～17:00
- ◆ 対象 日本語講師, 教職員等
- ◆ 募集人員 40人
- ◆ 会場 鳴門教育大学 7/31講義棟B208教室 8/8講義棟B102教室
- ◆ 日時・内容・講師



日	時	内 容	講 師
第1回	7月31日(火)	☆話し合いを楽しく生き生きと！～ラベルワークの思考法を学ぶ～	講師: 竹迫 和代 (参画はぐくみ工房)
		13:00～14:30 ラベルワークという思考整理の手法を知る。	
		14:40～15:40 学習支援上の問題点を明確化・類似化し、整理する。	
	15:50～16:40 整理した問題点の発表会&ラベルワークの応用を考える。		
第2回	8月8日(水)	☆分かる喜び、学ぶ楽しさを子どもたちに！～リライト教材の作り方とその利用～	講師: 光元 聰江 (元岡山大学)
		13:00～14:30 リライト教材とその有効性について知る。	
		14:40～15:40 実践例を知る。また、リライト教材作成の基本を学ぶ。	
	15:50～16:40 国語の教材を使い、リライト教材を作成する。		

- ◆ 受講料 無料
- ◆ 受付期間 7月9日(月)～7月25日(水)
- ◆ 申込方法 ☆ 下記の申込書に必要事項を記入し、FAX送信いただくか、直接電話にてお申し込みください。
☆ 先着順に受け付け、定員に達し次第、締め切ります。
☆ 申し込み後、キャンセルする場合もお電話にてご連絡ください。
- ◆ 申込先・問い合わせ先

徳島県教育委員会 学校政策課
〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地

TEL : (088)621-3197
Fax : (088)621-2882
e-mail : tamura_kouji_1@pref.tokushima.lg.jp



FAX送信用

帰国・外国人児童生徒サポートシステム開発モデル事業研修会申込書

【帰国・外国人児童生徒支援のための研修会(日本語教育)】

ふりがな		年 齢	歳	性別	男・女	整理番号
氏 名						
住 所	〒	電話番号 (携帯番号)				※
勤務先等		職 業				